

【参考】 前年度の監督指導結果との比較

前年度の監督指導結果との比較は以下のとおり。

		令和4年度	令和3年度
監督指導 実施事業 場	監督実施事業場	496	473
	うち、労働基準法などの法令違反あり	417 (84.1%)	384 (81.2%)
主な 違反内容	1 違法な時間外労働があったもの	194 (39.1%)	177 (36.7%)
	うち、時間外・休日労働の実績が最も長い労働者の時間 数が1か月当たり80時間を超えるもの	66 <34.0%>	65 <37.8%>
	1か月当たり100時間を超えるもの	36 <18.6%>	36 <20.3%>
	1か月当たり150時間を超えるもの	8 <4.1%>	4 <2.3%>
	1か月当たり200時間を超えるもの	2 <1.0%>	0 <0.0%>
	2 賃金不払残業があったもの	26 (5.2%)	23 (4.9%)
	3 過重労働による健康障害防止措置が未実施のもの	127 (25.6%)	96 (20.3%)
主な健康 障害防止 に関する 指導の状 況	1 過重労働による健康障害防止措置が不十分なため改善を 指導したもの	188 (37.9%)	215 (45.5%)
	うち、時間外・休日労働を月80時間以内に削減するよ う指導したもの	83 <44.1%>	102 <47.4%>
	2 労働時間の把握方法が不適正なため指導したもの	100 (20.2%)	83 (17.5%)